

**議案第 2 号**

令和 5 年度第 1 回都市計画審議会  
令和 5 年 8 月 2 8 (月) 午後 2 : 00 ~

**議案第 2 号**

西宮市都市計画マスタープランの策定について【諮問】

目 次

1. 都市計画マスタープラン素案の閲覧・意見募集結果…………… P. 1
2. 意見の概要と市の考え方について…………… P. 2
3. 主な修正点について…………… P. 25

(別冊) 西宮市都市計画マスタープラン (案)

西都計発第29号

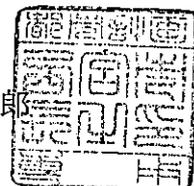
令和5年8月28日

(2023年)

西宮市都市計画審議会

会長 角野 幸博 様

西宮市長 石井 登志郎



※ 西宮市都市計画マスタープランの策定について【諮問】

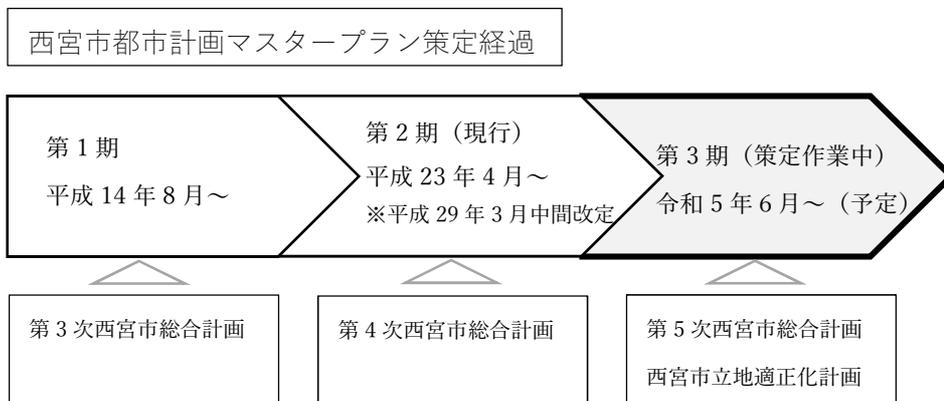
このことについて、次のとおり審議会に諮問します。

# 1. 西宮市都市計画マスタープランについて

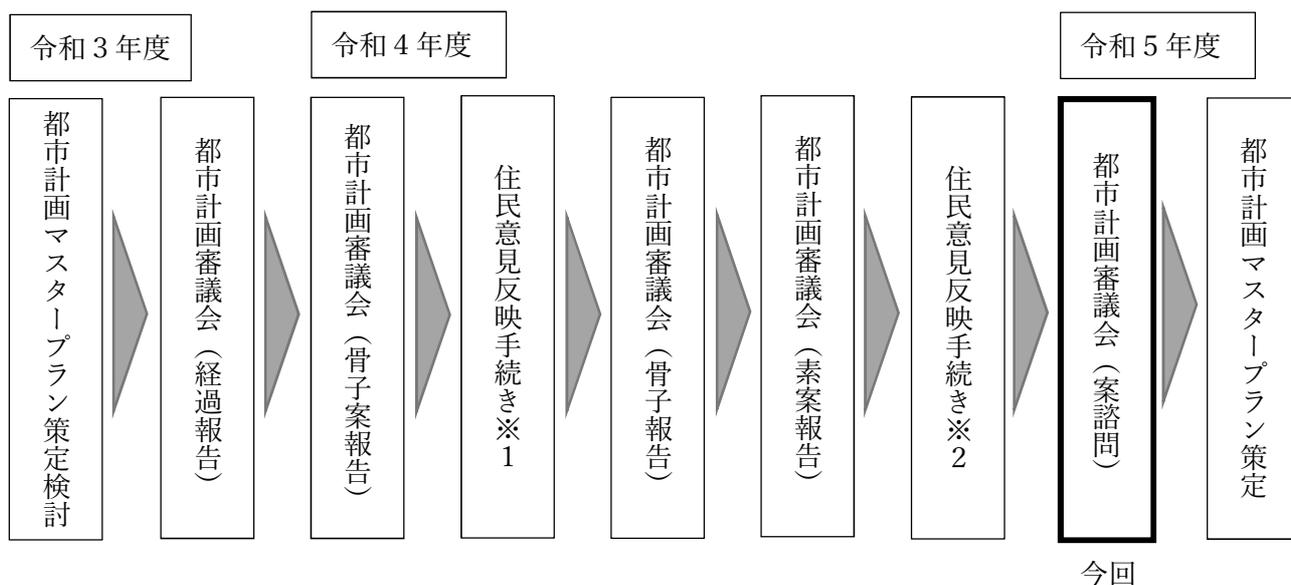
## (1) 西宮市都市計画マスタープランについて

都市計画マスタープランは、都市計画法第 18 条の 2 に規定される市町村の都市計画に関する基本的な方針のことで、市町村が都市計画を決定する際の指針となるものとなっている。

現在、本市では、第 3 期目となる都市計画マスタープランの策定作業を進めている。



## (2) これまでの策定経過について



※ 1 令和 4 年 7 月 25 日～ 8 月 25 日に実施

※ 2 令和 5 年 2 月 25 日～ 3 月 27 日に実施

それぞれの期間中において、広報紙の全戸配布、説明会、閲覧・意見募集を行った。

## 2. 都市計画マスタープラン素案の閲覧・意見募集結果

### (1) 閲覧・意見募集の概要

都市計画マスタープラン素案について、令和5年2月25日から令和5年3月27日にかけて閲覧・意見募集を行った。また、あわせて市内4か所において、説明会を実施した。

なお、閲覧・意見募集にあたっては、市政ニュース（2月25日号）にあわせて、市内全戸に広報紙を配布したほか、ホームページでの周知、各支所における資料配架も行っている。

### (2) 閲覧・意見募集結果

ホームページアクセス件数：1302件

窓口閲覧者数：1名

意見書提出者数：44名

意見書件数：57件

### (3) 説明会の開催結果

場所	日時	参加人数
山口公民館（第2・3集会室）	3月3日（金） 16：30～20：00	1名
塩瀬公民館（講堂）	3月8日（水） 16：30～20：00	4名
大学交流センター（大講義室） ※アクタ西宮東館6階	3月11日（土） 11：00～17：00	30名
市民会館（中会議室）	3月15日（水） 14：00～20：00	10名
		4会場合計 45名



### 3. 意見の概要と市の考え方について

#### (1) 意見分類について

提出された意見については、都市計画マスタープラン素案の項目ごとに整理し、集計している。項目ごとの意見件数は以下の通りとなった。

関係する項目	件数
全般的な意見	1
第1章 西宮市都市計画マスタープランについて	0
第2章 都市の現状と課題について	1
第3章 都市の将来像と都市づくりの方向性について	0
第4章(1) 土地利用の方針	4
第4章(2) 道路の整備の方針	15
第4章(3) 公共交通の方針	3
第4章(4) 下水道・河川の整備の方針	2
第4章(5) その他都市施設の整備の方針	2
第4章(6) 市街地・住環境の整備の方針	13
第4章(7) 都市防災の方針	1
第4章(8) みどりの整備の方針	9
第4章(9) 都市景観形成の方針	4
第4章(10) 地域力がはぐくむ都市づくりの方針	1
上記に分類されない意見	1

#### (2) 回答分類について

頂いた意見に対する市の考え方については、下記の通り分類し、作成している。

	回答分類	説明	件数
①	素案のとおりとする。	意見の内容・趣旨が、素案の方向性と合致せず、修正を行わないもの。	11
②	素案に記載済み。	意見の内容・趣旨が、既に素案に記載済みである。	1
③	素案を修正する。	意見の内容・趣旨を基に、素案の修正や追加を行ったもの。	0
④	個別の取組・施策等に関する要望・意見で今後の参考とする	素案には記載していない個別の取組・施策に対する要望等で、今後の参考とするもの。	43
⑤	その他意見	素案と直接関係しない意見などで今後の市政の参考とするもの。	2

### (3) 意見の概要と市の考え方

意見番号	関係する項目	意見の概要	市の考え方	回答分類
1	全般的な意見	<p>過去にも都市計画や景観等計画についての見解素案が発表され、意見徴収は行われてきたと思います。</p> <p>ヨーロッパの景観や都市計画を参考にするならば、入念に計画が練られ着手すればその後の変更は行われずに計画が推進されて来たもので、後世の私たちが先人の撒いた果実を謳歌させて戴いているものと思います。</p> <p>西宮市に於いては過去の経緯を見ると、何度も何度も変更を加えて結局は元に逆戻りになる公算が高いと思われまます。</p> <p>今回のマスタープラン計画が過去にも提案がなされたとの元での意見ですが、ファイナルプランとして後世に残せる内容にまとめて戴きたいと思います。</p> <p>計画だから何度も変更を加えても問題がないとの見解を述べる行政側の担当者も居られるのは承知していますが、頻繁な変更は無駄な職員雇用と税金の無駄遣いにもなるものと云わなければなりません。</p> <p>何も手を加えないで自然に任せる事も良い事で基幹の道路計画や、住宅計画などの整備を行う事が必要ではありませんか。</p> <p>他の都市の計画や実践を見ていると、何かを計画して進めようとされると、暫くすると司直の手を煩わせる状況になりメディアに取り上げられる不名誉な事も起こる可能性を秘めているのがお役所仕事には多く存在します。</p>	今後の計画策定の際の参考とさせていただきます。	⑤
2	都市の現状と課題に関する意見	<p>北部地域は利便性の悪さから若い人たちは卒業、就職などの機会に離れていく人が多い。また、生活を豊かにする魅力ある施設は北部地域にはなく神戸市北区、三田、宝塚に行かねばならない。名塩、山口の個別の自治会のアンケートにも行動線として現れている。</p> <p>都市づくりの主要課題として人口の減少・高齢化等の人口構造等の変化への対応と記載しているが、特に北部地域は人口減少が著しいと分析している。</p> <p>北部地域の高度の救急医療搬送・急性期医療体制、災害・緊急時の危機管理など安全・安心のセーフティーネットは南部地域と北部地域には格差がある以上、マスタープランにはその事を分析・明記し課題とすべきである。</p> <p>宝塚をまたいで、あるいは山を越えて南部地域に行くより神戸市北区、三田市、宝塚市との広域連携・広域利用・広域行政を積極的に進めて行くことにより北部地域住民、若い人たちが残ってくれる住みよい暮らしやすい地域に近づくとと思います。</p>	<p>都市計画マスタープランは、本市の都市計画の基本的な方針のため、各種生活利便施設等の配置や詳細な人口構造の分析は行っておりませんが、近隣市との連携の重要性は認識しており、宝塚駅や岡場駅を市外の連携拠点として位置付けております。</p> <p>なお、都市計画マスタープランの一部となっている立地適正化計画においては、生活利便施設等の配置などを分析し、今後の都市機能や居住の誘導のあり方について検討しており、今後の計画の見直しの際には、頂いたご意見も踏まえ、検討していきたいと考えております。</p>	①
3	基本構想(1)土地利用の方針に関連する意見	<p>取組分野1の土地利用の方針 農住共存地について述べます。</p> <p>農地は ①生産地の高齢化 ②労働人口減少 ③後継者不足など問題があります。農作物栽培地の生育環境充実の為、水路整備は外部機関の支援が望まれます。私は、今ある農地減少を止めることを第一とします。対策として上記①②から現在の農業者の能力の伝承を大切にしたい。後継者につながる経済面の支援。この部分では農作物の流通を助け、所得を上げる方策です。創業しやすい新規参入できる社会の構築です。農物流通で地区自治会、公民館活動参加者、学校関係機関、福祉活動団体構成員に働きかけ、消費活動を高めます。ボランティア販売員を集め、作物配達協力を得て、地域農作物を広める活動をすることです。農作物の</p>	本市の土地利用において、都市農地の保全是、良好な都市環境の保全などの観点から重要な取組であると考えており、土地利用の方針においても「農住共存地」の位置付けを行っております。引き続き都市農地を保全するため、生産緑地等の都市計画制度の活用にも努めるとともに、農政部局と連携し、都市農地の振興に努めます。頂いたご意見は関係部署にも情報共有	④

意見番号	関係する項目	意見の概要	市の考え方	回答分類
		食流通を円滑にすることで、農地が守られ、農住共存が計れます。この姿こそ、農地を将来に残せる姿だと考えます。	のうえ、今後の参考とさせていただきます。	
4	基本構想（１） 土地利用の方針 に関連する意見	思うところが１つあります。街としての歴史を都市計画レベルで位置づけるべき、ということです。 ２４年間を過ごし、その間にも確実に、阪神間モダニズムとしか言いようのない立派なお屋敷が次々と消え、そこには、マンションが、あるいは、狭小住宅が建設されていきます。「阪神間モダニズム」は着々と消えていき、マンションの広告の中にしか存在しなくなるのではないかと、との危惧を感じています。 かくいう私も、マンションに暮らしており、偉そうなことは言えないのですが、２月２５日（土）の毎日新聞夕刊に掲載されていた記事を読み、危機感を強めました。住宅を売るためのコピーとして、一方的に消費するのではなく、阪神間モダニズムを次の世代に残すために、その土台となる歴史を具体的に都市に埋め込んでいく、という行動が必要だと思います。そういう時代に差し掛かってきた、と感じております。	本市では、昭和の初期から良好な住宅市街地の形成のため、風致地区や文教地区などの都市計画を指定しており、今日まで継承しております。 また、本市では、都市景観の形成を総合的かつ計画的に進めるための基本的な考えとなる都市景観形成基本計画を定め、文教住宅都市として目指すべき景観像を示すとともに、景観重要建造物や都市景観形成建築物の指定の取組を進めています。 頂いたご意見は関係部署にも情報共有のうえ、今後の参考とさせていただきます。	④
5	基本構想（１） 土地利用の方針 に関連する意見	新甲子園商店街の老朽化においては崩れそうな建物があり子供と通るのが怖いです。古く外壁の壊れた建物はアスベストなどの健康被害が心配です。この商店街をもう少し新しく活用できないのでしょうか。	良好な市街地を形成し、適正な土地利用を誘導するためには、商店街の活性化や空き店舗の利活用など、都市計画と関連する取組を進めることが重要であると考えております。 なお、頂いた老朽化し傷んだ建物に関するご意見は、関係部署に情報共有させていただきます。	④
6	基本構想（１） 土地利用の方針 に関連する意見	大きな幹線道路近くの近・商業利用の区域は、街路樹もほとんど無い道路もあり、憩いの場所になる公園や緑化公園が少なく感じます。隙間なく暗い色相ビルが立ち並ぶ風景は圧迫される印象もあり、さらに歩道を歩く際に落下物なども不安です。 ①建物と建物の間を各敷地からせめて１メートルほど内側へとして建てて欲しい。室内への日照の問題でもある。エレベーターなど騒音被害や落下物侵入、夜の光害被害もあるので規制が欲しい。 ②商業施設区域でも、４階以上の建物は各防犯設備を備えるよう規制が欲しい。密接して建ると、周囲の先の建屋の窓や庭、共用廊下やエレベーターなど騒音や落下物侵入、夜の光害もあるので規制が欲しい。 ③４階以上の集合住宅や高層ビルを建てる際に、樹木がある公園や緑化部分を作るように規制が欲しい。小中高の子供や自転車の親子連れが、道路で長く話をしているのを見ており、危ないし監視カメラがあっても車との接触にも不安に思っている。 待ち合わせ場所や木陰や緑に触れやすい地域にもしてほしい。公園などが不足していると思う。ヒートアイランド現象にも建物の前庭の緑化や壁面緑化など対策になる規制が欲しい。	幹線沿道地や商業地は、商業・業務機能の誘導・充実を図るエリアとして、土地利用の方針に位置付けております。 これらのエリアにおいては、商業・業務機能を誘導しつつ、道路の緑化・修景化、建築敷地内における新たな緑や歩行者空間の創出などにより、賑わいある快適な都市環境の形成に努めます。 頂いたご意見は、今後の参考とさせていただきます。	④

意見番号	関係する項目	意見の概要	市の考え方	回答分類
7	基本構想（２） 道路の整備の方針に関連する意見	広域幹線道路の整備 国道 176 号名塩道路現在進行中の 176 名塩道路生瀬区間が令和 8 年に完成すると聞いてます。一刻も早い完成を待ち望んでいます。完成後、この区間の大雨警報時の通行規制は無くなるのでしょうか？以前通行止めになり帰宅困難になりました。	国道 176 号名塩道路は、北部地域の広域幹線道路として重要な路線であり、本市としても、国に対して、早期完成にむけた要望を行っているところです。なお、通行規制の解除につきましては、道路整備完成後、規制雨量以上の降雨による道路の安全性等を確認したうえで、規制の解除に向けた検討が行われる予定と聞いております。	②
8	基本構想（２） 道路の整備の方針に関連する意見	大社中学校近くの建石線周辺の道路整備についてですが、予定より着工が遅れているのに不安を感じています。近くには大規模マンションも完成してきており、さらに人口が増えるのは明らかで、子ども達の通学時の危険性が増すことに懸念を抱いています。 現状、大型トラックも建石線は走るのでヒヤッとすることも多々あります。歩行者にとっても車にとっても安心できる道路整備を早急に進めて頂きたいと存じます。	県道大沢西宮線（都市計画道路建石線）と阪急甲陽線が交差する西宮六甲線踏切付近は交通が輻輳しており、交通の安全性を確保する必要がありますと考えております。阪急甲陽線の西宮六甲線踏切と水道路踏切の安全対策の実施に向けて、県・市で連携しながら、阪急電鉄、公安委員会などの関係機関との協議を進めてまいります。	①
9	基本構想（２） 道路の整備の方針に関連する意見	今の『西宮市マスタープラン』に反対です。 理由は次に記載します。 一、名神湾岸連絡線事業(名湾線)の環境影響評価概要書より準備書と評価書で事業範囲が大幅に拡大したのに、拡大をする理由の記載がない。国交省近畿整備局兵庫国道事務所(兵国事務所)は『拡大の部分は環境影響評価書で説明している。』との話ですが、どのページにそのデータや評価が載っているのか明かではありません。これでは不信が増すばかりです。いくら法的に依らない環境影響評価でも、税金を使って兵庫県条例に準拠して作成したのに、大幅な事業拡大の後には、県条例に準拠した手続きをしていない。もう一度概要書段階に戻り、都市計画審議会と環境影響評価専門委員会で再審議をすべきです。不備のままの環境影響評価書を基にした名湾線を含んだ都市計画マスタープランは、市民を不幸にするだけです。 二、朝日新聞 1 月 16 日と 21 日の記事に依れば、人口減とトラック運転手不足で、名湾線の開通予定の 2031 年(令和 13 年)に名湾線は不要になっている可能性が高い。西宮市内の車も減っています。1 月 30 日の記事に依ると西日本高速道路(株)や阪神高速道路(株)は、今ある高速道路の補修維持管理に莫大な資金を投入している。新たな名湾線を維持管理できる余裕がない。また、名湾線の今津地区に出入口がないので、災害時は名湾線を通る緊急車両や救援物資を運ぶ車両を見上げるだけで、災害時には役に立ちません。税金の無駄遣いです。名湾線事業費の 1050 億円を市内の電柱を地下化にした方が、災害に役に立ちます。 三、名湾線が、どうしても必要なら神戸市内を通る阪神高速神戸線・ハーバーハイウェイ・阪神高速湾岸線の 3 線を相互に利用すれば、名湾線が不要になります。この事業に 1050 億円もかからないでしょう。神戸市の混雑解消を先ほどの対策があるのに西宮市の環境を悪化してまで名湾線事業をする必要はない。 四、朝日新聞 2 月 25 日 be 版に《活断層防災の現在地 揺れとずれ、被害減らせるまちへ》の記事があります。名湾線環境影響評価概要書に兵庫県南部地震(阪神淡路大震災)時に、西宮 IC 地	名神湾岸連絡線は、兵庫県において都市計画決定された都市計画道路であり、既に着工している大阪湾岸道路西伸部と一体的に整備されることによって、渋滞の緩和、沿道環境の改善、物流の活性化、災害時の緊急輸送や代替路の確保などに資する重要な道路で、市としても広域幹線道路ネットワークを形成する路線として必要な道路であると考えております。事業をすすめるにあたっては、地域住民等の理解や協力を得られるよう、今後も引き続き国、県とともに丁寧な説明に努めます。頂いたご意見は、国・県も含めた関係部署に情報共有させていただきます。 (意見番号 9 から 13 に対する市の考え方)	①

意見 番号	関係する項目	意見の概要	市の考え方	回答 分類
		<p>帯で『地表の亀裂』（概要書図2、3-40 表層地質図）が記載されているので、名湾線の西宮JCTは大丈夫なのでしょう。この亀裂に関して準備書には【関係法令等を遵守しながら、最新の知見を踏まえ、道路設計上の工学的構造的な検討を行っていきます。】（準備書第3章 3-4 ページ）とあります。それが、評価書では何の記載也没有。予備設計をするのに、当然、検討されているはず。それを公開して多くの方の検証を受けるべきです。阪神淡路大震災で阪神高速の高架の倒壊を目撃し、恐ろしい体験をした西宮市民は、この地帯に名湾線を造っても安全なのかを知る権利があります。新川の新水門工事で地下水の影響を軽く考えていたのと台風の影響もあって工期が大きく延びました。宮水地帯の深い地層の地下水の被圧は高く流れが速いのは常識です。そこに地表よりあんなに低い作業地盤でキチンとした対策もせず工事をすれば、鋼管の周囲から地下水が上がって来て作業地盤が水浸しになったり、盤ぶくれで工事ができなくなるのは、こういう柱状図を知る設計者や施工業者の常識です。これは、この事を知らない設計者や発注した兵庫県のみスです。名湾線でも新水門工事のようなミスを起こさないように、この亀裂の件を含めた予備設計を早急に公開して多くの方の意見を募るべきです。</p> <p>五、地下水調査は宮水だけを検討し『名湾線で宮水庭園の井戸への影響は微々である。』とただけです。周辺民家の井戸の調査し評価はありません。これは、住民無視でし、名湾線工事中や災害時に民家の井戸がどうなるか不安です。</p> <p>六、西宮市の要請で西宮浜に来た企業の中に、今度は出ていけと言われていた企業があります。これを前提とした都市計画マスタープランは、西宮市の評判を落とします。</p> <p>七、【西宮市議会だより第154号】に依れば今年の12月市議会での質問に『・・・まちにある小さな魅力を観光資源として発展させる・・・』と回答されています。今津地区の観光や文化の地である福應神社の境内は、西宮IC建設で小さくなり、更に名湾線で削られると観光資源がなくなります。また、木造で現役の今津灯台は近々移転されると文化的価値が落ちます。更に宮水地帯に名湾線が出来れば、西宮市の観光資源である酒文化が消えます。この様に問題が多い名湾線事業は、石井市長が言われる【バージョンアップを市政に】の中の『2025年(令和7年)の市制施行100周年に向けた施策の充実』に反します。特に、西宮市の住宅文教都市宣言や環境学習都市宣言にふさわしくないので、名湾線のない都市計画マスタープランにして検討して下さい。</p>		
10	基本構想(2)道路の整備の方針に関連する意見	<p>基本構想(2)道路の整備の方針 名神湾岸連絡線の整備促進</p> <p>2/28の市議会で名神湾岸連絡線の環境アセスメントにおいて概要書段階と準備書段階で道路の長さが違ったことを聞きました。準備書段階の長くなった道路に対してアセスしており問題ない、とのことですが、調査・予測地点は道路の南北だけにあります。東の高潮町や洲島町も道路建設により土地の改変がある地域なので、工事中・共用後のモニタリング地点に含める必要があると思います。西宮市から国へ要望してほしいと思います。</p> <p>見落とされる地域が存在することは文教住宅都市にのみやの「バージョンアップ」とは相反すると思います。石井市長の腕の見せどころではないですか？</p>		①

意見 番号	関係する項目	意見の概要	市の考え方	回答 分類
11	基本構想（２） 道路の整備の方 針に関連する意 見	<p>基本構想（２）道路の整備の方針広域幹線道路の整備について名神湾岸連絡線の件名神湾岸連絡線の環境影響評価書の低周波音の項目についてですが、①現況調査地点と予測地点が異なっているものが多く、比較がしにくいです。②調査地点の今津水波町13、社前町2ではその直近をランプが通り、港町ではすぐそばを名神湾岸連絡線が通りますが、調査結果の数値より予測数値の方が下がることに納得いきません。③西宮浜義務教育学校のある西宮浜4は、名神湾岸連絡線ができると、交通量が現在の約2000台から3657台増えるのに、低周波音のレベルは逆に低下する、という予測は理解できません。低周波音は大型車の走行により高架橋が振動することで発生します。通過交通が1.8倍になれば、その加振エネルギーは1.8倍となり、普通に考えれば低周波音レベルは2.8dB程度上昇することが予測されます。西宮浜義務教育学校は9年間もの一貫教育であり、子どもたちが9年間も低周波音の被害を受け続けることに強い懸念を感じます。そのことを西宮市はわかっているのでしょうか？少子化対策だけでなく、今、まさに育ちゆく子どもの健康を守る姿勢が必要だと思えます。</p>		①
12	基本構想（２） 道路の整備の方 針に関連する意 見	<p>私は「都市計画マスタープラン素案」の基本方針、取組・施策の広域幹線道路の整備の内、名神湾岸連絡線事業に地元今津地区住民として、主に次の理由により反対いたします。</p> <p>地元今津地区では乗り降りできず、全く利便性の無い通過道路です。</p> <p>工期は8年間、地元住民は大気汚染・騒音・振動に悩まされます。</p> <p>今津小学校の児童が通学路で工事車両の危険に晒されます。</p> <p>工事で地下水が涸れれば、災害時に井戸が使えなくなります。</p> <p>巨大な高架道路により景観は破壊され、土地の価値が下がります。</p> <p>また今般、名神湾岸連絡線の環境影響評価手続きにおいて、概要書から準備書へ事業範囲が広がった部分の環境影響評価が行われていない疑いが生じております。ついては都市計画審議会及び環境影響評価専門委員会での再審議を求めるものです。</p> <p>すでに都市計画決定され、事業化した「名神湾岸連絡線」ですが、地元今津地区住民として、この機会に再度、上記の点についてお伺いいたします。</p>		①

意見 番号	関係する項目	意見の概要	市の考え方	回答 分類
13	基本構想（2） 道路の整備の方 針に関連する意 見	<p>基本構想（2）道路整備の方針の名神湾岸連絡線(以後名湾線と書きます)の整備促進に反対します。</p> <p>理由 都市づくりの主要課題の全てに於いて課題に反するからです。① 都市づくりの主要課題の(1)は、持続可能な都市の構築です。名湾線は高架構造物ですから、名神や3号神戸と同様、修善代が多額になり、今から少子化対策をしても人口は減少することは間違いはなく、名湾線を造れば、通行量が次第に減少し、通行料金も次第に減少し、修善できなくなり、持続可能な都市になれません。② 都市づくりの主要課題の(2)は、人口の減少、高齢化等の人口構造の変化への対応です。人口の減少に対応しなくてはなりません。西宮市の要請で西宮浜で起業したのに、名湾線を造るから出て行けと言われている企業があるそうですが、これを聞いた起業家達は、西宮市にやって来ることを躊躇することでしょう。人口は増々減少するでしょう。今すぐに名湾線建設を止めさせ、噂を消さなければなりません。③ 都市づくりの主要課題の（3）は、地域の実態や社会構造への対応です。私の町は、今津社前町と今津二葉町が合体して、1つの町会(福祉会という)を作っています。今でも今津東線が町の中に通っていて、少し不便を感じていますが、これが名湾線になると、道幅ももっと広くなり、高さ12m~29mとなりますから、まるで巨大なビルになり、不便どころではなくなります。互いに家が見えなくなり、同じ会とは思えなくなるでしょう。又、昔に比べると、クリーン大作戦に参加される方が減少して寂しく感じていますが、名湾線ができたならもう寂しいどころではないでしょう。いつ地震や洪水が起こってもおかしくないこの地域で、町会の役割は大きいです。町会が住民の命や暮らしを支えなければならない時が来ると思います。④ 都市づくりの主要課題(4)は、激甚化する災害への対応です。激甚化する災害へ対応しなくてはなりません。砂地ばかりの土地の上に立つ名湾線が倒れたり、壊れるかもしれません。西宮市民が怪我をしたり、物を運ぼうと思っても選べないかもしれません。そのような事態にならないようにするには、これから造ろうとする名湾線を止めさせなければなりません。又、名湾線環境影響評価概要書の表層地質図に印されている、西宮IC近くの兵庫県南部地震(阪神淡路大震災)で生じた、地表の亀裂について、よく調査し、準備書に書いてもらわなければ災害への対応とはいえません。地表の亀裂については、事業者が決まってから、事業者が調査するそうですが、それでは追加の建設費用をいくらかでも払いますということになることが多いので、結局税金の無汰遣いを初めから認めているようなものです。地表の亀裂についても調査し、準備書に書くようにさせて下さい。今のまま建設を進めれば、激甚化に対応できないと思います。⑤.都市づくりの主要課題(5)は、都市の魅力の更なる向上です。西宮市の魅力の1つは、宮水が湧いているということです。しかし宮水が減少していることを忘れてはいけません。専門家等の意見を伺いながら宮水対策をしていると言いつつながら3号神戸線やマンション、大型商業施設などを造ったことにより 宮水井戸の湧水は見えなくなりました。今、西宮の酒は、ほとんどが宮水を使わずに造っているそうですが、西宮の酒の魅力を少しでも残すために、せめて今からある大規模建設は止めさせるべきです。名湾線も西宮市宮水保全条例の保全対象区域に入っています。酒造用地下水保全に関する要望書に、酒造期(毎年10月~翌年3月までの6か月)を避けるとありますが、それを守ったら、名湾線はできないから、無視して工事をさ</p>		①

意見番号	関係する項目	意見の概要	市の考え方	回答分類
		<p>れるでしょう。そして宮水はますます枯渇し 西宮字の魅力は減少するでしょう。又、私達の町は、道路に囲まれながらもある程度の日が当たり、所々で六甲山が見えるのんびりした人情のある下町です。工場も公園もいくつかあって、交通も便利な所です。ところが名湾線ができれば、社前町では4車線と幅広くなり12m~29mの高さの道路となり、廃棄ガスが増え、騒音が増大し、土地の震動が増大し、日影になる所や時間が増大し、タイヤの黒い粉が増えます。安心して干し物のできない、公害患者の増える町になるでしょう。六甲山が見えない場所も増えます。又、名湾線に乗ろうと思っても、今津から乗れないし、今津に降りられない。今津の町には、都市としての魅力はどんどん減少していきます。そもそも、なぜ29mの高さになったのでしょうか。なぜ、2車線と言いながら4車線になったのでしょうか。3号神戸線の大阪方面と結んだからです。住民にはアンケートや聞き取りもせず、かってに結んだのです。名神と5号湾岸線を結ぶことについては、アンケートや聞き取りをしたのに、3号神戸線のことは、全く住民に聞かなかったのです。このことは、市長や住民の多くの人は、知らされていないと思います。市長は、知らせてくれなかった人に怒り、今からでも名湾線は取り消せとご発言して下さい。そこまでは言えないと思われたら、せめて、3号神戸線とは結ばないこととご発言下さい。⑥都市づくりの主要課題(6)は、地域主体・協働の都市づくりの推進です。いいですね。しかし、今でも地域が崩壊しかけているのに、4車線12m~29mの高さの名湾線ができれば、協働なんてますますできないと思います。家や顔を見合わせ易い今のままにしておいて下さい。その他の理由① 神戸市の、3号神戸線とハーバーハイウェイと5号湾岸線を相互に利用し、乗り入れし易くすれば、3号神戸線の渋滞はなくなると思います。名湾線を造る前に、まず検討してほしいと容望して下さい。②概要書で記された地域よりはるかに大きくなったのに、概要書に書かれた通りしかアセスされていません。アセスしたとおっしゃっていますが、準備書に書かれていないのですからアセスしたことにはなりません。準備書にきちんと載せて下さい。税金を遣っているのですから、しっかり記述して下さい。</p>		
14	基本構想(2)道路の整備の方針に関連する意見	<p>浜甲子園から甲子園にかけての中津浜線側について 全体的に高速より南側は陰気な雰囲気が目立ちますので、明るくきれいなイメージで街路樹や歩道の整備をお願いします。</p>	<p>都市計画道路の整備や再整備(リニューアル)については、市の道路整備の方針となる「西宮市道路整備プログラム(令和元年度~令和10年度)」に基づき、計画的に推進しているところですが、都市計画道路中津浜線の当該区間については、現在のところ、整備の予定はありません。 頂いたご意見については、関係部署に情報共有のうえ、今後の参考とさせていただきます。</p>	④
15	基本構想(2)道路の整備の方針に関連する意見	<p>意味のない時差式信号機の廃止(兵庫県西宮市北名次町2-10近く)T字路で右折が混み合う可能性のある信号機が短く、混む可能性のない左折側の信号機が長いと、時折、時差式を認識できていない児童が片方が赤信号機になっただけで渡ろうとして大変危険です。そのT字路には歩行者用の信号機もないため、自動車の信号機に従うしかありません。</p>	<p>個別の道路・交通の安全対策については、道路関係部署に情報共有のうえ、今後の参考とさせていただきます。</p>	④

意見番号	関係する項目	意見の概要	市の考え方	回答分類
16	基本構想(2) 道路の整備の方針に関連する意見	歩行者用信号機の設置 横断歩道があるが、歩行者用信号機がない場合が多い 特に以下の場所 ・兵庫県西宮市北名次町2-10近く ・夙川さくら道(横断歩道も少なく、夙川公園に出る際に何も無い道を横断するしかなくなる) ・名次町南交差点	個別の道路・交通の安全対策については、道路関係部署に情報共有のうえ、今後の参考とさせていただきます。	④
17	基本構想(2) 道路の整備の方針に関連する意見	側溝が広すぎて深いのに、蓋がされていない。西宮市松園町10-33付近の通りに広くて深い側溝があるが、防護柵もなく子供が落ちる可能性がある。 車通りも激しいため、側溝に近づきやすい。	個別の道路・交通の安全対策や施設保全等については、道路関係部署にご要望いただき、必要な対策について検討しております。 頂いたご意見については、関係部署に情報共有のうえ、今後の参考とさせていただきます。	④
18	基本構想(2) 道路の整備の方針に関連する意見	夙川の新翠橋には歩道がなくバリアフリー法に抵触する 酒蔵通りの新翠橋には歩道がないので、香爐園地区の連絡協議会から橋の横に人道橋を設置するように要請しておりますが、資金難を理由に進展していません故、市議員に協力をお願いし、警察に相談の結果、改善指導がありました。同じ理由で保留になっています。橋の傍にはガス管や電力線管があるのが常です故、他の橋でも離れた場所に歩道橋を付けられています。歩道橋設置には、夙川河川の護岸擁壁の新設工事に多大の費用が必要との理由ですが、北山緑化植物園の吊り橋を真似れば、河川護岸の新設は不要となります。また吊り橋は他の自治体の公園にも多数あり、市のブランドアップにもなり、資金の調達も道路財源以外に拡がるのではと、市の道路補修課に進言しておりますが、業務担当外で取り上げてもらえません。高齢者や身障者の事故が発生する前に設置して頂きたくお願い申し上げます。	ご提案の内容について整備の予定はありません。 頂いたご意見については、関係部署に情報共有のうえ、今後の参考とさせていただきます。	④
19	基本構想(2) 道路の整備の方針に関連する意見	いつも歩いていてここの歩道はなんでこんなに凸凹なの？ 高齢者もバギーを押しているママ達も歩きにくくてついつい道路側を歩くようにそれは平坦だからということ、人の方が遠慮して車優先？ もう、駅近くはこんなことではこれから先高齢者も増え子育て世代に優しいはずの都市ではないと。 又、その歩道のまん中には、視覚障害者の黄色のライン凹凸のあるものがあり高齢者には特に歩けない状態です。凹凸が少々思ったよりきつくてその上は歩きにくい状態です。別のところにある歩道のように平坦で色(緑色)で車道と分けるようにしてくれないものかと常々思っています。又、この道は塾生達がたくさん通るので、もっと歩きやすい誰もが通れる歩道にいただければありがたいです。一度車椅子に乗ってここを通ってみてください。 ほとんど視覚障害者、車椅子の方が通られたのを見たことがありませんが、これからのことを考えれば、誰もが歩きやすい所にして欲しいと思います。別紙にて場所の略図(阪急西宮北口駅北東部)を記していますのでよろしくお願い致します。阪急電車の通る南側はとて広くて(歩道)歩きやすいです。	個別の道路・交通の安全対策や施設保全等については、道路関係部署にご要望いただき、必要な対策について検討しております。 なお、視覚障害者誘導用ブロック(点字ブロック)は、視覚障害者を安全に誘導するため必要な施設となりますので、ご不便をおかけしますがご理解の程よろしくお願い致します。 頂いたご意見については、関係部署に情報共有のうえ、今後の参考とさせていただきます。	④

意見番号	関係する項目	意見の概要	市の考え方	回答分類
20	基本構想（２） 道路の整備の方針に関連する意見	名塩地区に西宮市初の「道の駅」の取組をお願いします。ご存じの通り、国道 176 号線の整備工事も順調に進んでいます。早期の開通が楽しみです。土地柄、昔から盆地にある「名塩地区」は平面スペースの山口地区、宝塚に近い生瀬地区に比べて非常に遅れをとっています。店舗はともかく駐車スペースの問題もありますが、「活気ある街づくり」には道の駅の新設が一番の近道と考えます。地元の JA 兵庫六甲他一部企業も含め西宮市のバックアップを期待するものであります。地元の活気はもとより、各生産者へのメリット、働く場所の提供、生活向上・・・更には有馬温泉に近いメリット、宝塚歌劇・三田米・六甲山・・・全国に発信できるものと信じています。場所も、現西宮名塩サービスエリアに近い所を選んで連携を計って商品の販売力、デメリット他の改善を測れると思います。現状、特に地元食材を使った名産品はありませんが JA の名塩味噌や地元食材を使った名産品の研究・・・人間国宝の「名塩紙」の販売他いろいろ課題はありますが、スマートインターを造ってもらいたいと思います。※逆に市の考え方を教えて下さい。課題を教えてください。10 年後の名塩は必ず変わると。「変革」への対応・・・「新しい街」を目指してお互いに頑張りたく存じます。	本市において、ご提案の内容の取組の予定はありません。 名塩地区においては、引き続き自然豊かで良好な住環境を維持していくため、用途地域や地区計画などの都市計画の制限による規制・誘導を行うとともに、コミュニティ交通の導入や国道 176 号の整備等により、生活利便性の向上に努めます。 頂いたご意見については、関係部署に情報共有のうえ、今後の市政の参考とさせていただきます。	④
21	基本構想（２） 道路の整備の方針に関連する意見	西宮大橋から西宮浜側の歩道や街灯がないか、あっても道路が暗いので街灯の増設を希望します。 西宮浜の護岸を利用して西宮大橋と御前浜橋の間に歩行者や自転車を通れる通路の設置と、西宮浜総合公園と御前浜橋あたりにある駐車場について、西宮大橋側からも直接出入りできる通路を希望します。 西宮浜三丁目から西部総合処理センター界隈の歩道と車道を隔てる横断歩道部分の段差の解消。	個別の道路・交通の安全対策や施設保全等については、道路関係部署にご要望いただき、必要な対策について検討しております。 頂いたご意見については、関係部署に情報共有のうえ、今後の参考とさせていただきます。	④
22	基本構想（３） 公共交通の方針に関連する意見	コミュニティ交通について 私は苦楽園四番町の大丸地区に在住です。 10 年以上前から移動が困難になり、家族からは車の免許を返上するよう勧められています。そんなときにコミュニティバス運行の話があり喜んでいました。 ところが、この大丸地区は私道という理由で、運行できないとのこととで残念でなりません。現在西宮市への道路移管を交渉していますが、遅々として進んでおりません。 私たちは市県民税も払っております。コミュニティバスは誰のために走らせるのでしょうか？高齢者や体の不自由な方のためですよね。運行できない理由を考えると、道路のために運行しているような感じがですね。住民のために運行してください。当地区は車無しでは生活できません。免許返納を余儀なくされた方々は転居せざるをえません。細かなことに目を向けて弱者に手を差し伸べてこそ行政の仕事ですね。何卒前向き対処いただきますことを切にお願い申し上げます。可能ならばご回答いただければ幸いです。	本市では、地域が主体的に取り組むコミュニティ交通の導入を支援しております。 苦楽園大丸地区を含む私道での運行については、地域、運行事業者、市で協議を行いました。道路管理者の過失による事故が発生した際の補償を受けることが難しいことから、試験運行においては運行は困難との判断となりました。 頂いたご意見は関係部署に情報共有のうえ、今後の参考とさせていただきます。	④

意見番号	関係する項目	意見の概要	市の考え方	回答分類
23	基本構想(3)公共交通の方針に関連する意見	P57「バス路線の強化再編に取り組みます」とのこと。先日、父がなるお文化ホールから甲子園5番町のバス停まで帰って来ようとしたら1時間に1本のバスが出たあとだったそうです。甲子園駅までのバスはあったらしいのですが……。サンフランシスコのバス(20年くらい前です)は、時間内なら他のバスに乗り継いでも新たな料金が発生しないしくみでした。阪神バスにお願いして高齢の市民だけでも何とかそういうことができるようになりますでしょうか。	本市では、70歳以上の高齢者を対象に、高齢者バス運賃助成事業を実施しており、ICカードや回数券の購入助成を行っています。また、乗換・乗継割引等の各種サービスについては、引き続き、バス事業者と協議を行ってまいります。頂いたご意見は関係部署、バス事業者に情報共有のうえ、今後の参考とさせていただきます。	④
24	基本構想(3)公共交通の方針に関連する意見	検査で県立西宮病院へ入院しました。それまで元気で車やバイクで移動してましたが入院後、タクシーやバスを利用するようになりましたがタクシーは、高額ですのでバスを利用しました。ところが今まで50年以上も阪神国道がありましたのに昨年11月から、無くなったそうです。それを知らなかったので病院の帰り、森具まで乗るために、2号線の県立西宮病院からバスに乗ったら、次の阪神西宮で降ればなりませんでした。運転手さんに聞いたら神戸税関行きに乗り換えてくださいと言われました話が長くなりましたが希望は、国道バスを復活させて欲しいと言う事です。後期高齢者になってこれからバスにのることが多くなりますのに、困ります。市役所に行くにも森具から乗りますので国道バスは、必要です。阪神西宮駅を通過してそのまま尼崎まで行って欲しいです。阪神西宮を終点とするのではなくて。それから山手幹線にも夙川から東に行くバス、欲しいです。神戸から夙川まででなく、尼崎の方まで行って欲しいです。先日、税務署に確定申告に行くのに、今までは、バイクで行ってましたが病気になり、バイクは、乗るのを止めましたので交通手段が無いのでタクシーで行きましたが帰りは、タクシーが無かったので1時間かかって歩いて帰りました。後期高齢者になって、はじめて不便を感じました。体も弱ってきていますしお金も無いのでそうそう、タクシーばかり、乗るわけにいきません。さらに、タクシーもなかなか無くて病院から呼んだら1時間以上、待たされました。それから松園町の家からJRさくら駅に行くのに、夙川公民館の前の橋しか無いので遠くまわり道になります。線路沿いの山側に、橋をかけて欲しいです。それか改札口を線路沿いの山側の川の西側に、作っていただきたいです。	都市計画マスタープランでは、バス路線の強化・再編など、バスの利便性の向上に向けた取組を進めていくこととしています。頂いたご意見は、関係部署、バス事業者に情報共有のうえ、今後の参考とさせていただきます。	④
25	基本構想(4)下水道・河川の整備の方針に関連する意見	基本構想(4)下水道・河川の整備の方針 臨港線で行われている合流管貯留管工事ですが、合流式と知ってびっくりしました。 臨港線の東には宮水地帯があります。合流式は雨水と汚水が同じ管を流れます。なぜ、分流式ではないのですか？ 福岡市は分流式で工事を行っています。合流式貯留管は汚水と雨水が同じ管を流れる地域は集中豪雨で汚水が溢れるため、消毒しなければならず衛生的にまずいやり方です。	本市では、概ねJR東海道線以南は、古くから下水道が整備された地域であるため、汚水と雨水を同じ管で流す合流式を採用しています。 合流式下水道の整備済み区域を、汚水と雨水を別々の管に流す分流式にするには、莫大な費用がかかり現実的ではないため、雨天時の川や海への汚濁負荷量を低減するための合流改善事業に取り組んでいます。 合流貯留管についても、浸水対策の機能に加え、合流改善の機能を	④

意見番号	関係する項目	意見の概要	市の考え方	回答分類
			持つ施設として整備を進めています。	
26	基本構想（４） 下水道・河川の整備の方針に関連する意見	P.61 「河川や水路の改修を進め…」とのことですね。近年、水路がどんどん暗きよにされていく気がします。暗きよにしてほしくない理由があります。 一つは夏場に水辺が少しでも多い方が暑さがましになるということ。二つ目は、断水の時に水が手近にもらえる場所として、実際、阪神大震災の時、便所に流す水を父が紐をつけたバケツで春風町の新川からくんで来たのです。近くに水路があって重宝しました。三つ目は色々な生き物の住む場所であるということ。カニ、フナムシ、オオパン、魚、亀等、暗きよになれば住む所が無くなってしまいます。水草は光合成をして酸素を作ってくれています。暗きよにはなるべくしてほしくありません。	水路については、原則、開渠で管理しており、下水道・河川の整備の方針では、水路や河川を改築する際には、親水施設の設置や自然環境に配慮した多自然川づくりの推進に努めることとしています。 頂いたご意見については、関係部署に情報共有のうえ、今後の市政の参考とさせていただきます。	④
27	基本構想（５） その他都市施設の整備の方針に関連する意見	**高校の生徒が公園にゴミを捨てたり、川沿いのベンチや公園にも、ゴミを捨てている。柄の悪そうな感じで、大声で話し合う声も聞こえる！ マナーが悪い生徒が多いので、どうにかして欲しい。甲山高校が合併すると聞いたので、その場所に高校を移転して欲しいです。	県立高校の合併や移転については、県教育委員会が所管しております。 頂いたご意見については、関係部署に情報共有のうえ、今後の市政の参考とさせていただきます。	④
28	基本構想（５） その他都市施設の整備の方針に関連する意見	甲東小学校の教室不足解消対策上大市 1 丁目にある社宅の解体工事が始まっています。解体後に新たに共同住宅(分譲)が建設されると現場に表示されている「開発事業計画概要」に記載されています。共同住宅は地上 9 階建て、戸数 182 戸とあります。共同住宅は阪急・甲東園駅から近く、入居希望者は若い家族に集中することが予想されます。当然、通学は甲東小学校が通学範囲となります。現在の甲東小学校に新たな生徒が加わることから教室の不足が新たな問題として出てくるものと推察されます。それだけでなく甲東小学校は生徒数が増えていると聞き及んでいます。高木北小学校が新設されたのと同じ現象が起こるのではと思います。そこで提案です。甲東小学校は現状のままとして新たに小学校を新設することを提案します。幸い、阪急・門戸厄神駅から甲東小学校寄りのところに広大な農地があります。現在は生産緑地として使われています。現実が高齢の農家の方が作物を作られていますがこの先、いつまで続けられるか分かりません。場合によっては農地を宅地に転用してマンションを建てることも考えておられるかもしれません。マンションを建てられるとさらに甲東小学校の教室不足に繋がることになります。高齢の農家の方が土地をマンションに転用される前に、西宮市でこの広大な土地を購入または借地して甲東小学校の第二校舎を建設されることを提案します。この農地が甲東地区に残された最後の学校建設地とします。早急なる検討をお願いします。	当該地において新たな小学校の建設の予定はありません。学校施設については、開発の動向も踏まえた児童推計に基づき、教育環境の保全に努めていきます。 頂いたご意見については、関係部署に情報共有のうえ、今後の市政の参考とさせていただきます。	①
29	基本構想（６） 市街地・住環境の整備の方針に関連する意見	これまで東名阪の各都市で暮らしてきましたが、この十数年暮らしてきた夙川沿いは、本当に素晴らしい場所だと思います。 マスタープランの取組分野 1 の①、都市の更新による市街地の向上という観点から、地域核である夙川駅には大きなポテンシャルがあると感じます。 駅ビルに準じた立地であるグリーントウンは、主要テナントであるグルメシティも含めてかなり老朽化していますが、事業者と連携した投資、計画によって、まさに地域核としての活性化と、夙川地域のみならず西宮市の魅力拡大に大きく寄与すると考えられます。	現時点で、阪急夙川駅周辺において、再開発等の事業の予定はありませんが、民間事業者と連携を図りながら、地域核としての都市機能の向上に努めます。	④

意見番号	関係する項目	意見の概要	市の考え方	回答分類
30	基本構想(6)市街地・住環境の整備の方針に関連する意見	<p>基本構想(6)市街地・住環境の整備の方針と基本構想(7)都市防災の方針について提案します。</p> <p>市街地、郊外問わず、多くの見どころがあると思います。これまでは、各地の見どころをガイドさんが案内しておられたと思いますが、近年のMR(Mixed Reality)やAR(Augmented Reality)技術を用いると人手をかけずに案内できるようになり、西宮を訪れる方だけでなく、西宮に住む方にも、常に発信でき、歩きたくなる空間整備が実現できると思います。</p> <p>また、このような方法であれば、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 目が見えにくい方でも一緒に楽しむことができ、自然とインクルーシブな文化風土が根付く</li> <li>- 平常時はガイドとして、有事には避難情報を設置することで防災等にも利用できる と思います。</li> </ul> <p>一つのプラットフォームで多面的な利用ができ、今ある市内の資源の有効に利用しながら、価値の向上も図れるのではないのでしょうか？</p>	<p>本市において、ご提案の内容の取組の予定はありません。</p> <p>頂いたご意見については、関係部署に情報共有のうえ、今後の市政の参考とさせていただきます。</p>	④
31	基本構想(6)市街地・住環境の整備の方針に関連する意見	<p>西宮神社が、昨年「えびす懸賞論文を公募して、水と芸能とヒルコ神」という論文が最優秀論文賞を受賞された。</p> <p>ここで提案されている「百太夫広場」の構想は、百太夫は人形遣いの祖神と見なされている伝説上の人物であり、これに因み、人形芝居にとどまらず阪神間の芸能史上、傑出した百人の芸能者や芸術家を顕彰する広場、阪神西宮駅前につくるとするのが「百太夫広場」の構想であり、毎年一人ずつ百年かけて百人を顕彰していく遠大な計画で、すでに産所町のNTTの前には傀儡師の像が建てられているから、残り99人を99年かけて顕彰すればよいということになるという。</p> <p>西宮で少年時代を過ごした美術家や音楽家など芸術家は数えきれないほどおり、西宮がいかにも多くの人材を輩出し、また居住した町であるか実感できる。</p> <p>この「百太夫広場」は、文化の都として、阪神間をリードしていくひとつのランドマークとしても機能を果たし、また99年かけて駅前モニュメントをつくるという構想は、行政施設の域を超えたストーリー性に満ちた素晴らしい、都市計画マスタープランの1つのプロジェクトになることに賛同し、ここにプランの素案として提案させていただきました。</p>	<p>阪神西宮駅の北側地区では、官民が連携し、交通結節機能の向上や公共施設の再編、駅前空間の再整備を行う方針ですが、どのような広場等の整備を行うのかは未定です。</p> <p>頂いたご意見については、関係部署に情報共有のうえ、今後の市政の参考とさせていただきます。</p> <p>(意見番号31から40に対する市の考え方)</p>	④
32	基本構想(6)市街地・住環境の整備の方針に関連する意見	<p>阪神西宮駅周辺が、今後のまちづくりの鍵を握っていると思います。昨年、西宮神社が「えびす懸賞論文」を公募しました。最優秀論文賞で提案している「百太夫広場」の構想は、阪神地域の芸能史上、傑出した百人の芸能者や芸術家を顕彰する広場を阪神西宮駅前につくるという構想で、毎年一人ずつ百年かけて百人を顕彰していくという計画です。産所町のNTTの前には傀儡師の像が建てられていますから、残り99人を99年かけて顕彰すればよいということになります。「百太夫広場」は、「文化の都」として日本をリードしていくランドマークになり、99年かけて広場をつくるという遠大な計画は、現状では様々な建造物が建つ阪神西宮駅前広場ですが、99年かけてつくるのですから、アントニ・ガウディが建設を始めたスペイン・バルセロナの聖家族贖罪教会(サグラダ・ファミリア)のように、少しずつ整備していけばよいでしょう。狭義の西宮にこだわらぬ、阪神文化史上の偉人を顕彰する広場になります。</p>		④

意見番号	関係する項目	意見の概要	市の考え方	回答分類
33	基本構想(6)市街地・住環境の整備の方針に関連する意見	<p>西宮神社「えびす懸賞論文」の受賞作が今年1月公開され、その最優秀論文賞の論文拝読したのですが、論文にある「百大夫広場」という夢のある構想に感じ入り、基本構想(6)の「魅力的都市核の形成」の具体案として、「百大夫広場」を作る事を進められてはと思ったのです。</p> <p>百大夫とは、人形遣いの祖神とみなされる伝説上の人物で、毎年1月5日に西宮神社内にある百大夫社前で「百大夫祭」が行われているとの事。これにちなみ、人形芝居にとどまらず傑出した芸術家(広義の大夫とみなして)を顕彰する広場を作る構想</p> <p>西宮は文化の薫り高い大好きな街ですが、長く住まいながらもまだまだ知らない事(西宮神社の由緒たる蛭子(ヒルコ)神、出身や在住の著名文化人・芸術家の数々など)があり、転居してきた若い住人や、えべっさんで阪神西宮駅に降り立つ沢山の人々にも知って頂く場所となり、あるいは歴史(日本の神話)や伝統芸能(文楽)に詳しい方や文学や芸術愛好家は、わざわざ行って見ようかと思える場所になるのではないかと。そして論文にあるように、ガウディのサグラダファミリア教会が100年かけてゆっくりと建築されていったように、時間をかけて一人ずつ顕彰していかれるのも、何度でもまた訪れて見たい場所になるのではと思います。</p> <p>そして今、防災・減災を考える会にも参加する中で、命を守るとともに、守りたい、住み続けたい、もし離れてもまた戻って来たいと思える魅力ある街であってほしい…そういう市民の心のよりどころになる場所が必要なのではないかと考えます。</p>		④
34	基本構想(6)市街地・住環境の整備の方針に関連する意見	<p>「百太夫広場」の構想は、阪神地域の芸能史上、傑出した百人の芸能者や芸術家を顕彰する広場を阪神西宮駅前につくるという構想で、毎年一人ずつ百年かけて百人を顕彰していく計画です。</p> <p>阪神電鉄 西宮駅のすぐ西側、NTT西宮ビルの前に「傀儡師故跡」、「人形操り発祥の地」と書かれた銅像と説明板「史跡 傀儡師故跡」の標柱が立っています。</p> <p>「百太夫広場」の構想では、すでに傀儡師(人形遣い)の像が建てられていますから、残り99人を99年かけて顕彰すればよいということになります。</p> <p>99年かけて広場をつくるという遠大な計画ですから、現状では様々な建造物が建つ阪神西宮駅前広場ながら、これを少しずつ整備していけばよいこととなります。「百太夫広場」の構想を提案したいと思います。</p>		④
35	基本構想(6)市街地・住環境の整備の方針に関連する意見	「百太夫広場」整備構想を支持します。		④
36	基本構想(6)市街地・住環境の整備の方針に関連する意見	<p>「百太夫広場」の構想を支持したいと思います。</p> <p>阪神間モダニズムは、偶然生まれたのではなく、歴史的な流れの中に生まれたという主張も、説得力があります。ヒルコ(えびす)の神は、西洋的な自我の萌芽であり、何でも受け入れるかに見える日本の神々も、ヒルコだけは受け入れなかったのに、それが、えびす信仰のカタチでよみがえったという「奇跡」を記念するのが、百太夫広場ということになります。この、記念すべき広場を、99年かけてつくるという案は、夢があります。次の100年に向けてうちだすのにふさわしいアイデアだと思います。</p>		④

意見番号	関係する項目	意見の概要	市の考え方	回答分類
37	基本構想(6)市街地・住環境の整備の方針に関連する意見	西宮神社が、重要文化財保全修理工事竣工記念として公募した「えびす懸賞論文」において最優秀論文賞を受賞された「水と芸能とヒルコ神」の中に注目すべき提案がなされています。人形遣いの祖神とされる百太夫にちなみ、阪神間の芸能史上、傑出した芸能者や芸術家100人を顕彰する広場・「百太夫広場」を阪神・西宮駅前につくるという提案です。既に産所町のNTTの前に傀儡師(人形遣い)の像が建てられていますから、残りの99人を99年かけて顕彰するというガウディの世界遺産、聖家族贖罪協会(サグラダ・ファミリア)にも匹敵する壮大な構想です。これは素晴らしい提案ですので、ご検討の上、実現して頂ければ有難く存じませ		④
38	基本構想(6)市街地・住環境の整備の方針に関連する意見	えびす懸賞論文最優秀作「水と芸能とヒルコ神ーエビスの前身、ヒルコ」に感ずるところがあつて、一筆啓上致します。論文の中で日本の中空均衡型と欧米の中心統合型についての言及がなされておりました。阪神間モダニズムが偶然生まれたのではなく、歴史的な流れの中にそれは生まれ、これこそ日本の寛容と言えるものである。ヒルコは日本の風土に沿わぬ西洋的な自我の萌芽で、何でも受け入れるかに見える日本の神々も、ヒルコだけは受け入れなかったのに、えびす信仰としてよみがえった。これは中空均衡型だからこそなりえたもので、これこそ日本的と言える寛容さであると納得しました。その地域に相応しい百太夫広場の構想であると思います。阪神間モダニズム、西宮の深さ、広さを改めて知った思いです。		④
39	基本構想(6)市街地・住環境の整備の方針に関連する意見	「歴史伝統・教養文化を日常にする「百太夫広場」を街文化に」西宮神社が昨年募集した“えびす懸賞論文”の最優秀論文賞に選ばれた「水と芸能とヒルコ神」を読むとその中に、阪神西宮駅北側に「百太夫広場」を百年掛けて整備を進めようとの提唱が為されている。西宮、ひいては阪神間の芸能・芸術分野における傑出した百人の太夫を毎年一人ずつ選び顕彰する広場を阪神西宮駅前につくろうという構想である。本構想に賛同し、西宮市都市計画マスタープラン素案に反映される事を推奨します。本構想は、マスタープラン素案の基本構想(1)の土地利用、同じく(6)にある魅力的な都市核、更には(9)公共空間に関係する。特に(6)の阪神西宮駅北側を含む本庁舎周辺からJR西宮駅南西地区に亘る地域を対象とした市街地再開発事業には市民の街文化形成の核となる広場が求められ、百太夫広場の構想はこれに呼応するものと考えます。 <b>【推奨の理由】</b> 西宮市は2025年に市制100周年、1963年に文教住宅都市宣言をして今年2023年に丁度60周年を迎える。住宅に関しては大阪・神戸・京都など京阪神間の商工業大都市への通勤者が住む街として役割に役立っているが、働き手であるサラリーマンにとって、西宮は住む街というよりも寝に帰る街、ベッドタウンとのイメージは未だ強い。ベッドタウンは必然的に子育て環境の充実を図らねばならず文教にも力を入れる事になる。文教とは文化と教育を合わせた言葉だが、教育に関しては小中高は言うまでもなく大学も西宮には多い。文化に関してはどうだろうか。さすがに自分と街との接点として自宅と駅しか知らない働きバチと揶揄された経済偏重の時代と違って、今の時代はワークアンドライフバランスを考慮出来る余裕も出て来た。然し乍ら、市の提供する文化に接する機会は圧倒的に1日の大半を市内で暮らす居住域密着型生活者に多い。働く場所が大都市にある通勤者にとって文化とは、趣味や休みの日に家族サービスも兼ね出かけるアミューズメントやイベ		④

意見 番号	関係する項目	意見の概要	市の考え方	回答 分類
		<p>ント等の娯楽の意味合いが濃い。文化財を擁する建物施設、博物館や美術館、また社会人大学や有識者によるセミナー、講演会はそこに出かけて行けば会える(行かなければ会えない)教育・文化である。出かけて行って得られる教育・教養は、日常の生活に根付いた街文化と呼ばれるものにまで発展できるのだろうか。文教政策は教育・教養を街文化へと発展させてこそ生きてくる。何か足りない。閉鎖された空間に納まった文化は個人的体験の枠から出られない。多様性を受容し創造性を生み出す活力ある街文化は、開かれた場における人の交流が起こす事によって拡がりを持ち価値を共有できるのではないか。地域には多様性があり十人十色というがまさに住民十色である。十色の住民から共有できる街文化を醸成するキーワードは広場ではないだろうか。今やマンションなど共同住宅に住んでいても隣人と話したこともなければ顔も知らないケースは多い。個人的空間から広場に人が集まることによって交流が生まれ街文化の下地ができる。残念乍ら今回のマスタープラン素案には公園や緑地、施設、公共空間という文字はあるが広場という言葉は見当たらない。これからの西宮は勤め先のある大都市から寝に帰る街ではなく、住む者にとって街文化・伝統を日常に感じられる郷土となって欲しい。先人に思いを巡らし郷土の歴史を知り、未来への想いを共有できる場所・空間づくりが必要だ。街文化の発祥を、有識者の集う会議室から多様な人が交流する広場に求めたい。くしくも「百太夫広場」は時期、場所共に呼応する正に広場の構想である。既に現在西宮神社境内にある百太夫神社の元々の場所である産所町NTTには傀儡子(人形遣い)の祖神とされる百太夫の像が建てられている。これを起点として西宮の伝統、歴史を検証し、毎年1人ずつでも残り99人を選び、その顕彰碑を建てていき、人々が思いを巡らし交流する広場へと発展させていく。市民の意識の中に根付き精神的資産として形成、共有化されていく街文化づくりを向こう百年間の長期的目標に組み込みたい。そのための仕組み、仕掛けとして百太夫広場の構想を今回の西宮市都市計画マスタープラン素案に反映して欲しい。</p>		
40	基本構想(6)市街地・住環境の整備の方針に関連する意見	<p>西宮市の都市計画マスタープランについて、阪神西宮駅周辺の整備が、今後のまちづくりの鍵を握っているのではないかと思います。先日、西宮神社の「えびす懸賞論文」の最優秀論文賞の中で提案なさっている“毎年一人ずつ、太夫(芸能人や芸術家・・・)を顕彰して、百年かけて建設する「百太夫広場」の構想”は、壮大でロマンに溢れ、文化的にも大変意義のある構想なので、支持したいと思います。NTTの前には傀儡師の像がもう既に建っており(これを一人目とみなし)あと99人の像を99年で、建立するというプランです。「百太夫広場」は、「文化の都、西宮」のランドマークになり、99年かけて広場をつくるという遠大な計画は(現状では様々な建造物が建つ阪神西宮駅前広場ですが)、ガウディが建設を始めたスペイン・バルセロナの聖家族贖罪教会(サグラダ・ファミリア)のように、少しずつ整備していけばよいのではないのでしょうか？</p>		④

意見番号	関係する項目	意見の概要	市の考え方	回答分類
41	基本構想（6）市街地・住環境の整備の方針に関連する意見	<p>基本構想（6）市街地・住環境の整備の方針について、市営住宅についての希望です。</p> <p>江上町市営住宅の跡地には、市営住宅が建築予定と聞いておりますが、あの広い敷地には住宅のみではなく、市民館、備蓄倉庫、公園等の併設をお願いします。</p> <p>それらは構想に入れられていると思いますが、市民館・・・災害時の避難所としてすぐ活用できるような仕様にする。（すぐ個室に変換できる、広めの調理室、ヘリポートの設置等）</p> <p>備蓄倉庫・・・食料品、衣料、衛生用品、医薬品、生活用品等を大量に備蓄し近隣への配備が速やかにできるようにする。</p> <p>公園・・・子供の遊具より、ゆっくり落ち着ける場所が良いと思います。（災害時の緊急車両の出入口も考慮して）</p> <p>予算等もあると思いますが、全国のモデルケースになるよう期待します。</p>	<p>江上町住宅の跡地の活用方法については、現在、検討を進めているところです。</p> <p>頂いたご意見は、関係部署に情報共有のうえ、今後の参考とさせていただきます。</p>	④
42	基本構想（7）都市防災の方針に関連する意見	<p>浜甲子園の枝川町の方はさいきん整備が進み、街もきれいになり、防潮堤整備がされ高くなりましたが、現地を歩くと途中で防潮堤や通路が古くなり、高さも低くなるので、全部新しく高くしてほしいです。</p>	<p>防潮堤については、南海トラフ巨大地震へ備えて、県において津波防災インフラ整備計画を策定し、整備を進めております。この整備計画による対策工事が完了すれば、浸水想定区域（堤内地）が約81%縮減し、浸水が残る区域についても、人が住んでいる区域の浸水深は避難行動がとれる30cm未満に低減される見込みです。</p>	④
43	基本構想（8）みどりの整備の方針に関連する意見	<p>中央運動公園についてまずは中央運動公園の周り市民で話し合う機会をつくってほしいです。高齢化、少子化で経済的に大変な時代、心も体も健康になるような、使える公園にしていきたいです。今の公園は、若者でも使える人しか使えず、緑も少ないです。税金の使い方を考えてください。医療、介護の仕事をしています。地域の人、お年寄りの助けがしたいです。公園や体育館を介して地域みんなで助け合う心豊かな場所にしてもらえませんか？</p> <p>①二倍以上緑、森林を増やす。もっと日陰を作る。空気を綺麗にする。②歩行、ランナーレーンをつくる。近くにランナーが安心して走る場所がないです。③200メートル間ベンチを置いて、お年寄り、家族、子供がゆっくりできるようにする。④中高年が運動できる遊具をおく。中高年が運動不足で生活習慣病が問題です。⑤体育館内も走れるレーンをつくる。マシンなどジムをおく。200円で夜も使用できるようにする。体重計をおく。自己責任で使えるようにする。⑥公園の周りに住んでいる年寄りが集えるよう、安いお金でランチできるようにする。毎日集うことで、独居老人も、安心して暮らせるようにする。介護士や看護師などを設置する。何かあれば訪問などでおうちを確認するなどシステムを作る。⑦草取りや木の葉の掃除、ゴミ拾いは公園近くのボランティアをしてもらう。市からも支援していく。⑧野球やサッカーなどのコートは置いておく。子供は小学校、中学校でも遊べるようにする。夜間は大人もつかえるようにする。⑨和室の部屋をつくり、市民に開放し、子供とお母さんたちが集える場所を作る。⑩公園周りの市民が昼も夜集えるような新しい公園をつくる。公園を一周あるくことで、森林浴ができて、血圧も下がり膝</p>	<p>西宮中央運動公園は、中央体育館や陸上競技場とともに再整備する予定です。再整備計画を検討するにあたり、これまで市民の方から幅広く意見を募るパブリックコメントを実施し、また各種競技団体や地元自治会からご意見・ご要望をいただきました。引き続き、事業の各段階で必要に応じまして、競技団体や地域の皆さまなど市民の方への説明や意見交換の機会を作りたく考えています。</p> <p>なお、今回いただきましたご意見につきましては、関係部署において情報共有を図るとともに、今後の参考とさせていただきます。</p>	④

意見番号	関係する項目	意見の概要	市の考え方	回答分類
		<p>の痛いお年寄りもベンチに座りながら一周歩くことで筋力がつく。市民を健康にすることができる。</p> <p>ちゃんと市民に意見を聞いてほしいです。話し合う場をつくって具体的に公園を作ってほしいです。誰の公園ですか？地域の公園です。はこものばかり、税金の使い方に憤りを感じています。大きい体育館を作る話がなくなって本当によかったです。市民が使えないバスケットボールのため？お金儲けの体育館はここにはいりません。駅からも遠いです。かろうじてバスが使えるので近くのお年寄りが通える公園をつくってほしいです。人気があれば地価もあがりますし。西宮市の評判もよくなります。新しいモデルになる市民のための公園を作って欲しいです。意見を聞いてくださいおねがいします。</p>		
44	基本構想（８）みどりの整備の方針に関連する意見	<p>仁川河川敷をきれいに整備してください。</p> <p>阪急仁川駅からピクニックセンターへ沢山の人が通ります。仁川沿いの道がきれいになると歩くのが楽しくなります。</p>	<p>頂いたご意見については、仁川の河川敷を管理する兵庫県と情報共有し、今後の参考とさせていただきます。</p>	④
45	基本構想（８）みどりの整備の方針に関連する意見	<p>基本構想（８）みどりの整備の方針・夙川緑地の整備と保全に関して概要並びに素案を拝読しましたが、余り具体的でないように感じましたので、夙川を市民にとってより心安らぐ場所になるように短期・中期・長期に分けて提案します。</p> <p>&lt;短期&gt;今週に迫った夙川公園の花見ですが、コロナ禍では通り抜けのみでしたが、仮に2019年以前に戻すのなら、また大量のゴミの処理に早朝から回収車を出勤させる事になりませんか。飲食を認めるなら全て持ち帰るように指導する必要があります。業者によるゴミ回収は市民には税金の無駄遣いと思えません。改善を強くお願い致します。</p> <p>&lt;中期&gt;鮎が翻り、蜚が乱舞する夙川にしませんか！毎年遡上してくる鮎ですが、43号線下流の堰までしか上れません。そこより上流に多数ある堰堤？に魚道を作るか、中央部を壊せば獅子が口付近まで遡上可能に思います。沢山の鮎の遡上が見られるようになれば近隣の小学児童によるつかみ取りの体験も出来ると思います。蜚に関しては現在も最上流部では少数の飛翔を確認出来ます。一方、上流部から阪急夙川駅付近まで大量のカワニナの生息が見られますので、蜚の専門家の指導を仰げば、数年のうちに夙川～苦楽園の川面で蜚狩りを楽しめると思います。</p> <p>&lt;長期&gt;私が生まれた頃は海水浴場でした。魚介類は戻りつつありますが、まだまだ泳ごうというレベルではありません。海底のヘドロの除去、人工的に潮流を起こすなど、これからの新しい技術を積極的に導入して子供たちが楽しめる安心安全な海水浴場が復活するよう願います。また、夙川と言えば松と桜だけのイメージですが、もう少し違う季節にも楽しめる花桃や楓などを植樹することも検討して頂きたいです。</p>	<p>夙川河川敷緑地で令和2年度以前のお花見期間中に設置していた仮設クズカゴは、今後も設置の予定はなく、利用者がゴミを持ち帰るお花見マナーを周知してまいります。しかしながら利用者のゴミの投棄はお花見期間中に多数発生するため、業者によるゴミ回収・清掃は継続してまいります。また鮎やホタル、海水浴のご意見については、河川や海を管理する兵庫県と情報共有し、今後の参考とさせていただきます。</p>	④
46	基本構想（８）みどりの整備の方針に関連する意見	<p>西宮浜総合公園</p> <p>現在西宮浜総合公園内でバーベキュー、キャンプ等が出来ると市政ニュースで拝見しました。今まで御前浜公園周辺大変匂いが洗濯物についてくさかったり騒音など迷惑していますので、この用地以外ではないよう徹底してほしいです。（御前浜公園、甲子園浜海浜公園で利用禁止を看板などで誰が見ても分かるようにして下さい。利用代金を取りその費用で管理をするなどしてほしい。御前浜公園のトイレ、水道も出来て綺麗に整備されたら喜んでい</p>	<p>御前浜公園及び兵庫県立甲子園浜海浜公園については、近隣の住環境や砂浜の保全のため、バーベキュー利用を全面禁止としており、今後も可能とする予定はありません。公園の利用については、他の利用者の迷惑となる行為は利用上のマ</p>	④

意見 番号	関係する項目	意見の概要	市の考え方	回答 分類
		<p>ましたが、サーフィンの帆を洗い公園内歩道上に干す、(まっすぐ歩けません)ウェットスーツを洗う。犬を洗う等本来の「手を洗う」と言う目的以外の使用が多く見られます。目に余ります私は近隣に住み、週末には必ず家族で散歩をします。西宮在住、障がいを持った息子がおります。家族3人散歩出かけますが、サーフィンの帆を除ける(よける)ため大回りしないといけない。水たまりを除ける。バレーボールなど敷地を除けるなど困っています。</p> <p>高齢のご夫婦散歩で水びたしになっている場所を大きく除けての散歩もされています。滑ったりして危険なためだと思います。公園の障害者用トイレもサーフィンの服の脱ぎ着に使用され介助付きトイレでないと使用も出来ないために待っています。男性用女性用トイレ使えるのなら(健常者)使って欲しいが、服などをベビーベッド利用して荷物台など使うのか分かりませんが、困っています。</p> <p>何の目的のために水道をつけたのか。目的の見直し早急をお願いします。自宅の水道なら節約を考えるが公共の場となると関係ないのでしょうか?無駄です。トイレに水があるのでわざわざ公園内水道は要らなかったと思う今日このごろです。これから暖かくなると余計にサーフィン者数も増えてきます。猫に水を飲ませたり、飼い犬に水を飲ませたり、市民の税金から出すのが妥当なののでしょうか?犬もリード外して走り回っています。自分の庭なら別ですが、ドッグランが必要なら作って下さい。気持ち良く散歩したいです。サーフィンの帆を乾かす場所も同様です。本来の公園として正して使用して頂きたいです。早急に見直し願います。ネットを張り球技を砂浜でしているチームも2チームほどあります。</p> <p>跳ね橋南の駐車場付近も日曜日通ると、野球チームにトイレ、ベンチも占領され、駐車場がガラガラで、路道駐車が15台から日により18、20台ほどある。何のための駐車場?ローラースケートをしている。階段にも木の板を置き上から滑るようにしている。驚きました。階段を下りる瞬間家族皆階段から落ちるのではないかと恐怖でした。</p> <p>子供がつまづきこけそうになった。同公園のトイレ(障害者用)をしようしたら朝掃除して下さり綺麗にされているのに紙が無い。大人数での使用もあるのですが、男性、女性トイレにも紙が無かった。砲台横の遊具が毎週家族楽しみで、ブランコ使用していたが、張り紙もないまま撤去された。新しい遊具が入るわけでも無い。どうなっていますか?市民に連絡はどのようにしておられますか。弱い立場の者が、静かに遠慮して暮らさないと行けないのか?散歩すら出来ないのか?また、設備がどのように使用されているのか適切に使われているのか時々でもいいので巡回してほしいです。気持ち良く散歩できる公園が出来るのを待っています。</p>	<p>ナーとして禁止しております。御前浜公園においては、悪質な利用については水道利用に限らず、警備員の巡回等により注意・啓発を続けてまいります。</p> <p>個別の公園・緑地の施設保全等については、公園関係部署にご要望いただき、対策の必要性について検討しております。</p> <p>頂いたご意見については、関係部署に情報共有のうえ、今後の市政の参考とさせていただきます。</p>	

意見番号	関係する項目	意見の概要	市の考え方	回答分類
47	基本構想（８） みどりの整備の方針に関連する意見	甲山森林公園及び北山貯水池周辺駐車場の拡大甲山森林公園及び北山貯水池周辺の駐車場が少なく休日は、特に駐車場スペースが埋まっていたとめられず散策ができずに残念です。特に北山貯水池にあるトイレの駐車場はいつも満車で道路脇に駐車している車が多いです。まだまだ駐車場の容量が少ないと感じます。特に季節のいい時期は、いつも駐車場が満車でとめる所がなく残念な思いをしています。せっかくの自然と憩いの地域なので市民が集まれる様に駐車場の拡大を検討願います。	甲山森林公園は、兵庫県が管理する公園施設となっております。公園施設に関するご意見は、関係部署、県に情報共有させていただきます。	④
48	基本構想（８） みどりの整備の方針に関連する意見	甲山頂上の整備について 甲山は、西宮市のシンボルの一つだと思っています。年に数回登るのですが、残念ながら、頂上からは、少ししか下界を眺めることが、できません。全面とは、言いませんが、南と東側の木を伐採するなどをしていただくわけには、いかないのでしょうか。		④
49	基本構想（８） みどりの整備の方針に関連する意見	夙川公園の整備改善 1.川沿いに防護柵等がなく、小さい子供が落ちないか心配 2.こぼろぎばしの防護柵が低すぎて、大人も子供も落下の可能性あり	個別の公園・緑地や道路の安全対策や施設保全等に関するについては、公園及び道路関係部署にご要望いただき、対策の必要性について検討しております。 頂いたご意見については、関係部署に情報共有のうえ、今後の市政の参考とさせていただきます。	④
50	基本構想（８） みどりの整備の方針に関連する意見	夙川沿いなどの公衆トイレが古くて臭いので新しくして欲しい。	個別の公園・緑地の施設保全等については、公園関係部署にご要望いただき、対策の必要性について検討しております。 頂いたご意見については、関係部署に情報共有のうえ、今後の市政の参考とさせていただきます。	④
51	基本構想（８） みどりの整備の方針に関連する意見	甲子園浜海浜公園は犬の散歩で利用する方が市内市外問わず多くのいると思うのですが、特に大型犬を飼っている飼い主からすると広くてのびのびと散歩させれるのですごく重宝します。そこで今回意見、提案したいのが甲子園浜海浜公園の南側エリアに【ドッグラン】を作れば甲子園浜、甲子園浜海浜公園がもっと多くの方に利用され、盛り上がるのではないかと思います。私自身はもちろんです。そう言った声もよく聞くので西宮、甲子園浜エリアにドッグランが出来る地域活性にもなりいいのではないのでしょうか。	個別の公園・緑地の施設整備等については、公園関係部署にご要望いただき、対策の必要性について検討しております。 頂いたご意見については、関係部署に情報共有のうえ、今後の市政の参考とさせていただきます。	④
52	基本構想（９） 都市景観形成の方針に関連する意見	基本構想（９） 都市景観形成の方針 公共空間 無電柱化について 地域の景観を良くするために無電柱化がよく言われるが、災害時には電気は電柱を立てればすぐに復旧できるので、ガス・水道よりも一番早く復旧できるライフラインだ。それを景観を良くするためにと地中に埋め込むと復旧に時間がかかる大きなデメリットがあるため、無電柱化は止めた方が良く。電柱のある風景が悪い、と決めつけることが良くないと思う。	本市では、災害時の交通機能の確保や都市景観の向上などの観点から、無電柱化推進計画を策定し、一定幅員の歩道を有する主要な幹線道路や駅周辺などで、電線共同溝の整備を実施しており、今後も引き続き、無電柱化を推進するため、都市計画マスタープランにお	①

意見番号	関係する項目	意見の概要	市の考え方	回答分類
53	基本構想（9） 都市景観形成の方針に関連する意見	P76 「無電柱化の取組を推進します。」とのことでした。駅前等と書かれていたので、高いビル等があって大丈夫と思いますが、周囲に何も無い所は電柱(電線)があったほうが雷が発生している時に安全だと思います。大風で電線が切れても危いのですが雷のほうが、発生率は高そうです。幹線道路も対象とのことだったので、周囲に雷からの逃げ場があるかも考えに入れながら進めてほしいと思います。	いても取組を記載しております。頂いたご意見については、関係部署に情報共有のうえ、今後の市政の参考とさせていただきます。	①
54	基本構想（9） 都市景観形成の方針に関連する意見	景観重点地区（市条例）で、「地域住民は地域で合意することにより、市へ景観重点地区の指定を申し出ることができます」とありますが、おかしいと思います。 西宮市が本気で景観を考えるならば、「この地域を景観重点地区にします」と方針を出し、地域住民の意見を聞くことが本当と違いますか。言ってくるのを待てるとはどういうことですか。西宮市は国が進める「景観条例」を本気で考えているのですか。数年前、自宅の隣地に建売ができました。小生がコロナ騒動で東京から動けなかったため、久しぶりに帰ってくると10mの高さの家の基礎工事が完成していました。それも、塀から50cmも離れていない基礎でした。 西宮市に問い合わせると「委託している許可した業者がちゃんとしているはずですので市は知りません」と言われ、「一度、市の方が見に来てください」というと、市の回答は「業者がちゃんと見ており、市は行きません。もしおかしかったら、その許可した業者を処罰しますから」という回答でした。明らかに違反しているようなので見に来てくれと言ったのですが、上記の回答でした。その後、村の有力者と景観の指定をしてもらわないと、変な家ばかり建つから、音頭とってくれとお願いすると、以前それを言い出したら脅迫されたので、やりたくない」と言われました。すなわち、お金持ちが多く、自分の土地を売るときに不利になるという考えで、反対の人が脅迫したそうです。 このように「住民が意見をまとめ申し出たら・・・」というのは、現実には、無理です。本当に西宮市が「震災に強い街・安全な街・きれいな街」を目指すなら、市が率先して方針を出し、その地区の意見を聞くか、その地区の投票を行うなどしないと、いつまでたってもよくなりません。旧国道から等覚寺の道の周りを見てください。隣と接触しそうな家が多くあります。一度火災が発生すると、大変な惨事になります。一度、見てください。 どんどん家が建ってきています。それも、大きな土地を持っている人はマンション建てたりしていますが、切り売りの時は小さな家が建ち、将来問題が発生する可能性が大きいと思いますので、都市計画をやっておられるなら早急に、対応をとっていただきたくお願いいたします。	本市では、用途地域や高度地区などの都市計画の制限に加え、開発事業等におけるまちづくりに関する条例などにより、地域特性に応じた良好な市街地環境を形成するための規制・誘導を行っております。また、関西学院周辺の景観地区指定など、本市からはたらきかけにより良好な景観の形成・保全を図る取組も行っております。地区計画や景観重点地区などの地区レベルの特性に応じた規制については、住環境の向上が図られる一方で、より一層の規制強化につながることから、地域住民が景観形成に対する理解を深め、合意形成を図ることが重要であると考えており、地域住民からの申出により計画策定手続きを進めています。 なお、市では、これらの計画策定の支援を行っており、今後も地区まちづくり活動の推進に努めてまいります。	①
55	基本構想（9） 都市景観形成の方針に関連する意見	私は苦楽園に住んでおりますが、近隣の住居が売りに出される度に、立派な数寄屋造りや建築家の設計による素晴らしい家が、惜しげもなく壊され、2～8分割された敷地にほとんど庭の無い安普請の家が建てられます。住む人が変わるのには致し方ありませんが、市の条例により、敷地が分割されないようには出来なんでしょうか。庭もないことから景観が著しく損なわれています。集合住宅や二階建て以上は建てられないという規制もあわせて、景観を守っていく都市計画を希望致します。	苦楽園地区など山麓部の住宅地においては、用途地域、風致地区などの都市計画の制限に加え、開発事業等におけるまちづくりに関する条例などにより、良好な住環境を形成するための土地利用の規制・誘導を行っております。 なお、地区の特性に応じた規制の方法として、地域住民が主体となって作成する地区計画や景観重点	④

意見 番号	関係する項目	意見の概要	市の考え方	回答 分類
			地区があり、市では、これらの計画策定の支援を行っております。	
56	基本構想（10） 地域力がはぐくむ都市づくりの方針に関連する意見	<p>過日（8日）の塩瀬センターに於けるパネル展示説明会は非常に参考になりました。次回は名塩地区定例会及び年2回開催の名塩地区自連協総会に於いても、現状の報告を含めて、これからの北部地区の新しい街づくりを実現すべく、年一回以上の説明会を希望します。都市づくりを目指すべき方向性は理解できますが、各分野に於いてどれを取っても大切な事です。特に開発が遅れている（？）北部（名塩地区）の課題が理解できません。「取組分野6」の地域主体の街づくり指針をもっと具体的に地元の方の意見を聞いてまちづくり活動の推進はもとより、何が必要なのか？文教住宅都市にふさわしい環境の維持を市の方から積極的に説明しないといけないと思います。絵に描いた〇〇ではなく、名塩地区の方々と密にして10年後、20年後の潤いのある市街地向上を希望します。『名塩地区に不足しているもの』わかりますか？</p> <p>①コミュニケーションを密にする憩いの場はない事・・・喫茶店を含め皆が集まる場所が不足している。</p> <p>②なんで名塩地区には商店街を含め、活気あふれるにぎわいの見物が無い！！</p> <p>③なんで病院が無いの？・・・土地活用してせめて診療所を設置できないのか！！</p> <p>④なんでTEL番号が宝塚局（0797）なのか？西宮市なのに？</p> <p>⑤空き家対策は出来ているのか？</p> <p>⑥国道176号線バイパスが出来て旧道路はどうするの？⇒桜などの植木を植えて欲しい(場所あり) その他いろいろ意見もあります※「まちづくり構想の作成」を名塩自治会に提案/提出して下さい！！公共空間（道路/公園）に対する提案もたくさんあります。行政主導のまちづくり講習会やセミナーの実施を早急をお願いします。4月～6月迄に一度、名塩自治会等とコミュニケーションを計りませんか？</p>	<p>名塩地区においては、引き続き自然豊かで良好な住環境を維持していくため、用途地域や地区計画などの都市計画の制限による規制・誘導を行うとともに、コミュニティ交通の導入や国道176号の整備等により、生活利便性の向上に努めます。</p> <p>地区のまちづくりの構想としては、地区計画の制度があり、名塩地区においても複数の地区で策定されております。また、市では、地区計画の策定や計画の見直しに対して、支援を行っております。地域に対する講習会については、まちかどレクにしのみや（市民出前講座）を随時実施しており、都市計画に関する内容や地区まちづくりの支援に関する内容の講座も申込いただくことができます。頂いたご意見については、関係部署に情報共有のうえ、今後の市政の参考とさせていただきます。</p>	④
57	その他	<p>医療費助成等の所得制限廃止 頑張って働いた人が損をする仕組み。税金を多く納付しても、優遇なし。</p>	頂いたご意見は今後の市政の参考とさせていただきます。	⑤

#### 4. 主な修正内容

素案からの主な修正内容は以下の通りとなる。

修正箇所	修正後	修正前
序章1（2）都市計画に定める内容 8ページ	都市施設とは、 <u>都市の骨格を形成する道路、公園、下水道などの施設のことで</u> 、円滑な都市活動を支え、都市生活者の利便性の向上、良好な都市環境を確保するうえで必要な施設 <u>となります。</u>	都市施設とは、道路、公園、下水道など、円滑な都市活動を支え、都市生活者の利便性の向上、良好な都市環境を確保するうえで必要な施設を言い、都市の骨格を形成するものです。
第2章2都市の現状 25ページ	<u>都市農地の変遷（グラフ）修正</u> （令和2年以降の統計データの追加）	都市農地の変遷（グラフ）
第4章1（6）市街地・住環境の整備の方針 64ページ	<u>方針図修正</u> （花の峯の市街化区域内の凡例が誤っていたため修正）	方針図
第4章1（6）市街地・住環境の整備の方針 65ページ	取組・施策 魅力的な都市核の形成 3項目目 ●阪神西宮駅の北側地区では、交通結節機能の向上や駅前にふさわしい賑わいと活力ある環境形成のため、官民が連携し、公共施設の再編と合わせた駅前空間の再整備（ <u>大街区化等</u> ）を進めるとともに、土地の有効かつ高度な利用により、多様な都市機能の集積を図ります。	取組・施策 魅力的な都市核の形成 3項目目 ●阪神西宮駅の北側地区では、交通結節機能の向上や駅前にふさわしい賑わいと活力ある環境形成のため、官民が連携し、公共施設の再編と合わせた駅前空間の再整備を進めるとともに、土地の有効かつ高度な利用により、多様な都市機能の集積を図ります。